

# 試験概要説明書

平成 年 月 日

1. 試験名称 申請書名称欄を転記											
2. 試験期間、時期及びラン数等 時期については第3候補まで、期間についてはそのうちの準備に要する日数も記入して下さい。		試験期間： 日間（準備 日）、通風回数 ラン 試験時期 ・第1希望：平成 年 月 日 ～ 月 日 ・第2希望：平成 年 月 日 ～ 月 日 ・第3希望：平成 年 月 日 ～ 月 日									
3. 試験概要 ・使用カート（複数カートがある場合） ・模型支持法 ・模型（名称、形状、サイズ、重量、材質、強度安全率）											
4. 試験条件 ・気流条件（風速、マッハ数、 $P_0$ ） ・模型変角（ $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\phi$ ）											
5. 計測項目 ・力計測（天秤、計測分力数） ・圧力計測（点数、センサー容量と台数、底面圧力） ・空力加熱（赤外線カメラ、センサー計測） ・可視化（シュリーレン、オイルフロー等） ・その他											
6. オプション計測 計測範囲・方法、オプション計測適用ケース詳細などを別途お知らせ下さい。		計測項目				適用可能風洞					
		<input type="checkbox"/> PIV 計測（粒子画像速度場計測）				LWT1		LWT2			
		<input type="checkbox"/> PSP 計測（感圧塗料表面圧力場計測）				TWT1		SWT1			
7. 特記事項											
風洞側 記入欄	風洞名	LWT1 LWT2 TWT1 TWT2 SWT1 SWT2 HWT1 HWT2 HST AWT PWT									
	受付番号	( ) 第1回募集 第2回募集 随時 - No.									
	指摘事項										
	調整結果										
	受入判定	<input type="checkbox"/> 受入 <input type="checkbox"/> 受入不可									

- 風洞技術開発センターの11風洞に申し込む場合は本書面にも記入してご提出ください。  
 (1)6.5m×5.5m 低速風洞、(2)2m×2m 低速風洞、(3)2m×2m 遷音速風洞、(4)0.8m×0.45 高 Re 数遷音速風洞、(5)1m×1m 超音速風洞、(6)0.2m×0.2m 超音速風洞、(7)1.27m 極超音速風洞、(8)0.5m 極超音速風洞、(9)0.44m 極超音速衝撃風洞、(10)750kW アーク加熱風洞、(11)110kW 誘導プラズマ加熱風洞
- 必要に応じて別途説明資料を添付してください。